

# 【中1・国語・「話の構成を考えてスピーチをしよう」】①

## 育成を目指す資質・能力

### 〔知識及び技能〕

意見と根拠など情報と情報との関係について理解すること（情報の扱い方に関する事項 ア）

### 〔思考力、判断力、表現力等〕

自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えること（A話すこと・聞くこと イ）

### 〔学びに向かう力、人間性等〕

言葉がもつ価値に気付くとともに、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとすること

## ICT活用のポイント

- ・ 自己の考えの視覚化によるメタ認知と、他者の考えとの比較や共有
- ・ 「話すこと・聞くこと」領域を指導事項とした単元での音声録音による評価

## 事例の概要

【つかむ】 伝えたい事柄について、最も伝えたいことやその理由を明確にして、スピーチするための学習計画を立てる

【追究する】 スピーチの内容を検討し、相手に分かりやすく伝えるために構成を工夫する  
相互評価を行い、よりよい構成を考える

【まとめる】 単元の学びを振り返り、他教科や生活の中で生かせる場面を考える

## ICT活用の場面

- ①構成について考える場面で  
スピーチを構成する要素の置き換えや保存をするツールとして活用
- ②自己評価を次の学びに生かす場面で  
保存した過去データや他者の考えとの比較をするツールとして活用  
自己の学習を振り返るための音声録音ツールとして活用
- ③相互評価や全体での交流場面で  
自他の考えを全体で共有するためのツールとして活用

# 【中1・国語・「話の構成を考えてスピーチをしよう」②】

## 【事例におけるICT活用の場面①, ②】

友達構成を参考にして、最も伝えたい内容を印象付ける構成を考えよう…

色線で囲むことで、最も伝えたい内容の中心的部分と付加的な部分を分かりやすくした

尾括型の構成は変えずに伝えたい内容を詳しくした

「追究する」過程において、この単元の指導事項である「構成」に焦点を当てて学習が進められるようにしている。生徒がこれまでの学習を振り返ったり他者の考えと比較したりして、話の構成を再考しやすい環境を作っている。

### ＜ICT活用によるメリット＞

- ・構成を考える際に、内容の加除訂正や順序変更が簡単にできる
- ・色、文字の大きさ、囲みなどで構成を分かりやすく示すことができる
- ・前時までの自分の考えや音声データ、他者の考えとの比較が容易にできる

## 【事例におけるICT活用の場面③】

スピーチ終盤の構成を工夫しましたが、どうでしたか?

最も伝えたい内容の具体例を加えたことは効果的だったね

この項目を先に話した方が聞き手を引き付けられると思うよ

「追究する」過程において、自分の構成の意図を説明する活動を取り入れている。相互評価の際に、視覚化された考えを基に評価の観点を明確にした話し合いができるようにしている。

### ＜ICT活用によるメリット＞

- ・構成の検討では、文字の巧拙等の余分な情報に影響されずに相互評価できる
- ・自分の考えの変化や検討した内容をすぐに反映できる